

(21) 事業者へのヒアリング (その8)

■ 宅地開発における景観維持の担い手づくり (緑園都市住宅)

／相鉄不動産 株式会社

取組のポイント

- 相模鉄道(株)の宅地開発エリアの質を高めるために、地域住民が主体となった組織を立ち上げ、きめ細やかな景観維持等の活動を展開している。住民組織の立ち上げ時から組織の活動が軌道に乗るまで、相模鉄道(株)は以下の支援を行った。
 - 活動拠点(公民館的施設)
 - 活動の中心を担う人物(専属で事務局活動ができる人)
 - 資金援助

① 相模鉄道(株)による住民組織の立ち上げ

- 土地区画整理事業により開発された住宅地(緑園都市住宅)において、良好な環境及び景観の維持を目的として、開発者である相模鉄道(株)が住民組織「緑園都市コミュニティ協会」(以下、「RCA」と呼ぶ)を立ち上げた。

* 緑園都市住宅購入者は、RCAに加入することになっている

② RCAの活動内容

- 都市空間は公と私、官と民が画然と分離され、両者をつなぐ中間領域に対する意識が不明確となっているため、一般的に景観的に乏しい街がつけられている。そのためRCAにおいて以下の事業を展開している。
 - 住宅地の景観維持に関するガイドライン等の設定、運用
 - 緑化運動の推進(花の頒布会、花壇づくり等)
 - 共有施設の維持管理
 - 各種セミナー、イベントの開催 など



(花の頒布会)

／『街を緑と花のあふれる街にしよう』の合言葉のもと、街に緑と花を増やす「きっかけづくり」として、毎年春秋に花の頒布会を開催

③ 住宅地の質を高めるための開発者の役割

- 住宅地の質を高めるためには、住民組織の立ち上げなどコミュニティを形成するための核となるものを用意する必要がある。そのためにデベロッパーは、組織立ち上げの支援と

して以下の3点を用意することが重要になる。

- 活動拠点（公民館的施設）
- 活動の中心を担う人物（専属で事務局活動をできる人）
- 資金援助

④ 開発者のきっかけづくりから始まった景観維持活動の広がり

- 緑園都市駅周辺、歩行者専用道、通学路などの一斉清掃に500名人以上が参加。地域住民だけでなく、周辺の大学（フェリス女学院大学）・高校・他サークルとの関わりが強くなってきている。
- 春秋の「花の頒布会」や遊歩道での「花壇づくり」など、RCAによるものだけでなく、住民が自主的に「美しい街づくり」に取り組んでいる。



参考 緑園都市住宅



相鉄不動産（株）

事業内容： マンション開発事業、住宅地開発事業、土地区画整理事業の代行、再開発・マンション建替事業等

本社所在地： 横浜市西区北幸二丁目9番14号